

とんがり通信

青空と桜の下に

笑顔咲く



No.251



～主な内容～

- 施設長コラム
- 新利用者、職員紹介
- 【特集】コロナ禍の新たな取り組み
- 活動紹介 お花見 缶回収
- Close-up!
- 職員コラム ほか

仙台つどいの家編集室
発行責任者 山口 収
発行日 2021年5月25日
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町3丁目12-16
Tel 022(293)3751 Fax 022(293)3752
E-mail sendai@tsudoinoie.or.jp
ホームページ <http://www.tsudoinoie.or.jp>



コロナ禍に季節感を深掘りしてみたら・・・の巻

新型コロナウイルスとの付き合いが私たちの日常を一変させて久しいですが、仙台つどいの家の利用者さん・職員もこの間相当な我慢を強いられ、ストレスフルな状況です。中でもつらいのは、各種イベントの中止に伴って、これまで大切にしてきた地域のみなさんとの関わりがとても限られてしまうことです。さらには、全国一律の緊急事態宣言、それに続く今年3月末からの蔓延防止等重点措置適用に伴って外出活動もかなりの制限を設けざるを得ず、一年でいちばん気持ちのよいこの季節を、今年もまた十分に味わうことができずにいるのです。

鬱々とした気分で5月の青空を眺めていたら、テレビから『もうすぐ立夏です。暦の上では夏を迎えます』などという声が流れてきます。『そういえばもう立夏なんだなあ。去年もだけど、今年もコロナでそんなこと忘れてたなあ。自粛自粛で季節感ないもんなあ…』とぼんやり考えていたら、突如として『そかそか。日本には四季もあれば、たしか二十四節気っていうのもあったっけなあ』なんて思いついちゃったりして。。。

『二十四節気』は太陽の通り道(黄道)を基に1年間を24個の『節』に等分した考え方です。1年間は365日なので、節はおおよそ15日ごとにやってきます。つまり二十四節気は半月ごとの季節の変化を表しているのです。

まずは黄道を2等分して『二至』を定めました。これが『夏至』と『冬至』です。次に夏至から冬至までをさらに二等分した時期に『秋分』、反対に冬至から夏至までを二等分した時期に『春分』を置きます。そしてそれぞれの間で4つの『立』、つまり『立春』・『立夏』・『立秋』・『立冬』を置きます。ここまでで一年間が8つの節に等分されたこととなります。この8つの節はあまりにも有名なので、ほとんど日常的に使用していますね。

ここからが面白いところ。8つの節と節の間を、さらにそれぞれ3等分していきます。これで1年間で24個の節に等分されるわけですが、それぞれの節は毎年同じ時期に巡ってくるため、その時期の生き物や天候が反映された名称がつけられていてとても興味深いです。

立春と春分の間には『雨水(うすい)』『啓蟄(けいちつ)』があります。それぞれ『雪が雨に変わる時期』『虫が冬ごもりを終えて這い出して来る時期』という意味です。春分と立夏の間には『清明(せいめい)』『穀雨(こくう)』が、立夏と夏至の間には『小満(しょうまん)』『芒種(ぼうしゅ)』があります。なんだか春から夏にかけてのワクワクするような明るさや陽気をイメージしますね。『穀物の種をまくとき』ということで、農家さんも忙しくなる時期です。夏至から立秋を経て秋分に至る間には『小暑(しょうしょ)』『大暑(たいしょ)』『処暑(しよしょ)』『白露(はくろ)』が。何となく小学生の頃の夏休みを思い出します。少しずつ暑さが本格化して、もくもくと入道雲が青空にそびえ立っているさまが目には浮かびます。でもそれもつかの間。夏の盛りはあつという間で、お盆を過ぎると朝夕の涼しさに少しずつ秋の気配が感じられて物悲しくなったり。秋分から立冬を経て冬至までの間には『寒露(かんろ)』『霜降(そうこう)』『小雪(しょうせつ)』『大雪(たいせつ)』があります。字を見るだけでも秋が深まってグッと寒さが増していく様子が伝わりますね。本格的な冬を迎える時期です。そして冬至を過ぎると、1年で一番寒い時期『小寒(しょうかん)』『大寒(だいかん)』を経て、再び立春を迎えるわけです。

こうして一つひとつ見ていくと、『なるほどなあ!』と感心させられます。日本人は古くからこうした四季折々の節気を通して、日常生活において季節を感じ、愛でてきたのではないかと思うのです。じつは節気をさらに5日ごとに等分した『七十二候(しちじゅうにこう)』というものも存在します。『気候』という言葉は二十四節気の『気』と七十二候の『候』が組み合わせられてできたと言われています。七十二候のほうはさらに面白いのですが、紙面が足りないなので、この続きはまたそのうちに～! コロナ禍でもこんな楽しみ方もあるのですなあ。(管理者 山口 収)

新利用者紹介



鶴谷特別支援学校を卒業して、この春仙台つどいの家のもみじグループに入りました(^)♪
笑顔が素敵な夏海さん…みなさん、話かけてください!!

- ★好きなこと・得意なこと
 - ・手遊び、体を使った遊び
 - ・色のはっきりとした絵本（エリック・カール作の絵本、てぶくろ、だるまさん等）
 - ・体を使ってリズムをとること
- ★好きな歌手・歌
AKB48 関ジャニ
- ★ひと言アピール
「よろしく！」（本人より）

もみじグループ
おおのなつみ
大野夏海さん

～令和3年

4月入職の新職員・異動職員～



新職員

あべまりん
阿部真鈴

《趣味》
音楽鑑賞

《ひとこと》
お手を煩わせること
があると思いますが、
一生懸命頑張ります
のでよろしくお願
いします。



新職員

わたなべ るい
渡辺瑠惟

《趣味》
ゲーム、ガンプラ作り、
読書、アニメ

《ひとこと》
皆さんと一緒に楽し
んで活動をしていき
たいと思いますので
よろしくお願いま
す。



新職員（運転士）

いのうえよしお
井上吉男

《趣味》
だれでも描けるお地蔵
さま

《ひとこと》
明るく、元気に1日
でも早く皆様と馴染
めるように努めてい
きます。



異動職員

さとうともあき
佐藤智昭

（つどいの家・アプリより）
《趣味》
アクアリウム、いろ
いろもの集め、衝動
買い

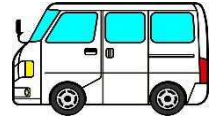
《ひとこと》
コロナで大きな声
では歌えませんが、
明るく楽しく活動
していきたいと思
います。
よろしくお願いま
す。

やってみた・やってみよう！

コロナ禍における新たな取り組み



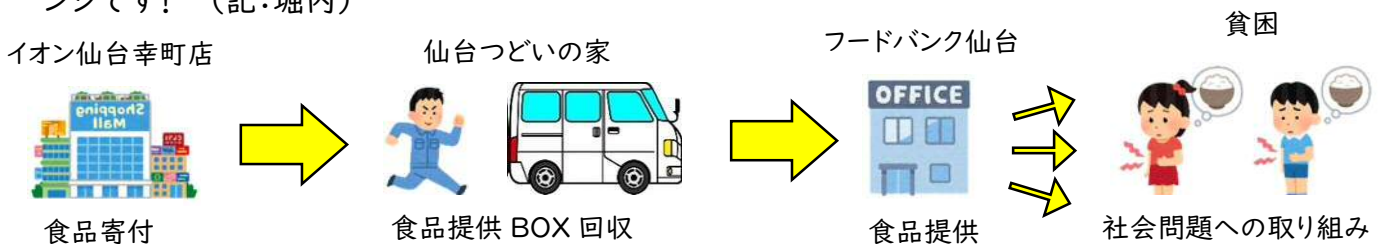
フードドライブをやってみよう



仙台市では、まだ食べることができるにもかかわらず捨てられてしまう食品ロスを削減するため、事業者と協力し、自宅等で余っている食品を持ち寄りフードバンク団体へ寄付する「フードドライブ」を実施しています。（家庭や職場に眠っているまだ食べられる食品がありましたら、引き続き回収にご協力ください。仙台市ホームページより抜粋）

仙台つどいの家の近くにはイオン仙台幸町店さんがあります。日頃から、新入社員さん達がレクリエーションで遊びに来てくれたり、イエローレシートキャンペーンでお世話になっていたり、これまで様々な交流を続けてきました。そのイオン仙台幸町店さんも仙台市やフードバンクの活動に賛同されて店頭回収ボックスが設置されています。従来は行政担当者が回収運搬するのですが、私たち仙台つどいの家はその回収BOXをフードバンク仙台さんまで届けるお手伝いさせていただくことになりました！

これからの持続可能な社会の実現に向けて仙台つどいの家の利用者さん達とまた新たなチャレンジです！（記：堀内）



*「フードバンク仙台」は生活に困っている個人や支援団体に無償で食料を届け、生活の困りごとを解決できるよう必要な情報提供をしたり、支援機関につなぐ働きをされている NPO 団体です。



めいぷるは地域につながる玄関口



喫茶めいぷるでは、主にパンや、コーヒー・紅茶といった飲み物を提供しています。が、他にも利用者さんが活動で作製した作品も展示しているんです！以前、こんなことがありました。親子連れがご来店。利用者さんが作成したアイロンビーズを見て「かわいい！ほしいな！」ぜひぜひ！ということでお持ち帰りいただきました。つどいの家が地域に繋がっていると感じた瞬間でした。

感染拡大の状況を踏まえ、外での販売は自粛しています。お店の営業は通常通り行っているのですが、そこを活用できないかと考えています。イートインスペースがあり、そこでサロンのような作品を展示していきたいです。仙台つどいの家の利用者さんには創作意欲旺盛な方もおり、法人内ではありますが個展を開いたことがあります。その際は、びぼっと南光台のサロンスペースで開催したのですが、今回はこのイートインスペースを使用することを計画中です。

ぜひ、のぞいてみてください。

（記：小川）

『今だから～つながり』ひまわりの種



とんがらし通信をご覧の皆さん、こんにちは。

今回、私がお伝えしたいことは、『今だからこそ』のお話です。東日本大震災から10年が経ち、振り返ると天災による孤独と恐怖から自然と仲間に声を掛け、親族に寄り添い、近所の方へ耳を傾けて、助け合いの心「つながり」を大事にしていた記憶があります。

そして今、コロナ禍という緊急事態に襲われて生活全般に緊張を感じている中で、あの時のような「つながり」

を発信していきたいと考えています。

まず、仙台つどいの家から発信したいのは、地域にある小中学校です。これまでに学校行事やイベント、お祭りなどお互いに招待したりされたりしてきましたが、現在は感染拡大を防ぐためにお会いすることが出来ません。このまま静かにしているというのも寂しさを感じているところもあり、何かできないかな??と考えました。そして考え付いたのは、去年、仙台つどいの家でひとりひとりの想い『ひまわりプロジェクト』を開催、きれいなひまわりを咲かせました。そのひまわりから採れた種を学校にお配りし、施設と地域学校とのつながりを花を通して行っていきたいと思えます。

今が我慢のときだと思えます。この状況をみんなで乗り越えていきましょう。（記：有住）



コロナな日々を楽しむ方法！ 「オンライン交流会」

さんしょ編

世の中は、まだまだ新型コロナウイルス感染のニュースが続いていますが、「こんなときでも、皆と交流することができないか…」と考えて、最近よく耳にする『リモート』『オンライン』の機器を活用して、人との密を避けながら、たくさんの人と関われる【オンライン交流会】を「さんしょグループ」で行いました。まず始めにオンラインでの交流を行ったのは、神奈川県横浜市にある『訪問の家 朋』の皆さんです。仙台と横浜でとても離れた場所ですが、オンラインだと画面と音声で繋がり、お互いの紹介や様子などを話し合うことができました。今まで「朋」とは利用者同士で交流する機会は無かったのですが、オンラインという便利な物を使うことで繋がり、交流を持つことができました。その他、法人内の3つの通所施設（仙台つどいの家、つどいの家・コペル、つどいの家・アプリ）でオンライン交流会を行っています。各施設で歌やダンス、クイズ、活動の様子などを発表して、利用者も楽しみ、盛り上がりながら交流を行いました。利用者は画面を見つめたり、音（声）に耳を傾けたりして興味を示していました。



【オンライン交流会の様子】



【自己紹介ボード】

オンラインで直接会うわけでは無いため、利用者へなかなか伝わり・感じ難いところもありますが、今後様々な工夫をしながら、利用者に分かり易いオンラインを活用した交流会（活動）を続けていきたいと思えます。このコロナ禍の中でも、その時代や流れに合った活動を行い、充実した通所施設での時間を過ごせるように頑張っていきます！（記：佐藤和）

今年のさくらは咲くのが早くてあっという間だったね。でも十分楽しめたのね～！の巻

今年もやってきました桜の季節～🌸さんしょグループでは、例年榴ヶ岡公園に行って桜を見ながら、出店のおいしい食べ物を食べることを楽しみにしていたのですが、今年度もコロナの影響で榴ヶ岡公園へお花見に行くことができませんでした。しかも今年は桜の開花が早く、あれよあれよという間に散り始め・・・お花見せずに終わってなるものか！と近隣の公園へお散歩しながら桜

を見に行きました。公園の桜は満開で、風に乗って花びらがヒラヒラ舞い、とても幻想的な雰囲気でした。さんしょグループみんなで写真を沢山撮りました。残念ながら出店のおいしい食べ物を食べることはできませんでしたが、きれいな桜をみんなで見ることができ、利用者の皆さんも嬉しそうな表情をしていました。

来年こそは、みんなで榴ヶ岡公園へお花見に行けると良いなと思っています。(記：佐藤唯)



幸町のちょっといい話 ～シスターとの出会い～

コロナウイルスの影響でいろいろなことが制限されていて思うような活動が出来なくなり、利用者さんも職員もストレスを感じながら日々過ごしています。

しかし、とんがらし通信を通して素敵な出会いがあったことを報告します！！

ある日「自宅まで空き缶を取りに来てほしい」とお電話をいただき、くるみグループメンバーと空き缶をいただきに行きました。

お名前はTさん。近くの修道院に住んでいる方です。Tさんはとんがらし通信を通してつどいの家の活動を知っていただき「思い切った活動をたくさんしていていいね！」と言ってくださったり「太白山の登山、楽しそうだね！樹さん、今日は居るの？」とメンバーの方の名前まで覚えてくださりました。

広い庭があるようで「いつか庭で利用者さんと一緒にバーベキューをしたい」と言ってくださいます。コロナが収まったら一緒に活動をしたいものです。

つどいの家では皆様のお宅の要らない空き缶を集めて、利用者さんと一緒に分別し、より良い地域生活に向けての活動資金にしております。お電話を頂ければご自宅に取りに伺いますので、是非仙台つどいの家までお電話ください。(Tel022-293-3751) (記：松原)

Close up! 松田翠さん

今回の Close up! では、もみじグループの松田翠さんをご紹介します！翠さんはそのステキな笑顔と「アハハ！」という元気な笑い声で、いつも周りの皆を笑顔にしてくれます。

そんな翠さんが好きなことのひとつが、動物とふれあうこと。その中でも「馬」は格別で、ご自宅でもいつも競馬番組を楽しみに見ているほど！仙台つどいの家の活動の中でもよく、馬と触れ合える場所（馬術場など）へ外出を行っています。



昨年度は新型コロナウイルスの影響がある中でしたが、時期を見計らうなど対策を練り、無事に馬術場へ行くことが出来ました！翠さんは厩舎の中に入った瞬間に満面の笑みを浮かべ、馬に餌やりをしながら「きゃ〜」と歓声を上げて熱視線を送るなど、大好きな馬とのふれあいを満喫している様子でした。

他にも散歩、楽器の演奏、体を動かす…などなど、好きなことがいっぱいな翠さん。もみじグループに遊びに来た際は、ぜひ一緒にいろんな活動を試してみてくださいね〜。(記：寺島)

職員コラム 阿部麻由子さん

みなさんはじめまして🇯🇵令和2年11月に入职し、けやきグループで支援員をさせて頂いております、阿部麻由子です。最近、「あべちゃん」「おはよう」と皆様にも声をかけていただけるようになり、とても嬉しく思います。今回は少しだけ私のことを知っていただけたら嬉しいです。

色々な音楽や楽器に触れたり、映画を見る事が大好きです。おすすめの音楽、映画がありましたら、ぜひ教えてください。外出ができない日々が続いていますが、利用者さんと一緒に映画館やコンサートに行ける日が来たら良いなと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

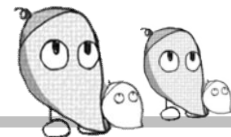
名前：阿部 麻由子 (あべ まゆこ)

趣味：音楽鑑賞・楽器演奏・映画鑑賞

好きな食べ物：からいもの

苦手な食べ物：あんこ





スケジュール schedule

令和3年 6月

- 1日 (火) ケース会議 13:30 降所
- 2日 (水) 健康診断
- 3日 (木) 音楽療法
- 6日 (日) 職員採用試験
- 15日 (火) 防災ネットワーク訓練
- 17日 (木) 施設懇談会
- 18日 (金) ケース会議 13:30 降所
- 23日 (水) 職員会議
- 24日 (木) 音楽療法
- 28日 (月) 内部研修



令和3年 7月

- 1日 (木) 法人設立日休館日 (非常勤研修)
- 3日 (土) 休日開館日 (全員)
- 8日 (木) 音楽療法
- 16日 (金) 施設懇談会
- 20日 (火) ケース会議 13:30 降所
- 22日 (木) 休日開館日 (全員)
- 29日 (木) 職員会議 音楽療法

ご協力ありがとうございます

ボランティアとして協力して頂いた皆様

(3月11日～5月7日まで)

吉田さん

見学・来訪者など

東北福祉大学 菅原奈々さん、針持会長、高橋副会長、千葉様(後援会)、東北福祉大学 坂本曉子さん、ウエルポート秋葉さん、鶴ヶ谷支援学校進路指導の先生、東北薬科大学 小川さん、ヤクルト、今庄青果、鈴木米穀、マルイ、マルキ水産、サトー商会、米夢、ダスキン、ホシザキ東北、仙台大気堂、日本テクノ、サンメディカル、ブルームテック、東京サラヤ、バイタルネット、ジェーシーアイ、共栄防災、タカラ米穀、風の郷工房、ハート総合企画、中央法規出版、同事建設、千葉商店、AIG 針金さん

法人職員：工藤、小原、佐藤(吉)、飯田、佐藤(秋)、福地、恵雅、佐藤(靖)、伊達、佐々木健、金野 ほか多数

(以上、ご芳名順不同)

缶回収

4月の納品額

合計 3,420 円でした。

ご協力ありがとうございました。



編集後記

今年度もコロナの影響で家にいることが多くなり、観葉植物の世話をしているのが地味な楽しみになっています。4年ほど前に100円ショップで購入したパキラやゴムの木やサンスベリアを何年か一度植え替えをして窓際に置いています。小さかった植物が少しずつ大きくなっていくのがうれしいです。冬場に一度、寒さのせいかわる葉の色が変わってしまい、枯れそうになったことがありました！家の温かい場所に移動し栄養剤をやって寒い冬を乗りこえ…そうして少しずつ大きくなった植物を見て癒されています♪今度は何を育てようかな…??と今から楽しみです！

(記：吉田)